

─ 神 崎 宣 武 プ ロ デ ュ ー ス -

平成28年

開催日程

8月25日(未) ▶28日(日)

開催場所

岡山県立大学 [総社市選末111] 井山宝福寺 など

受講料

お一人様 15,000円 (税込) [内訳]体験講座材料代、テキスト代ほか

申込問合せ

総社観光プロジェクト実行委員会事務局 (岡山県総社市役所 商工観光課内) TEL 0866-92-8277



かんざき のり たけ神崎 宣武

観光大学コーディネーター

岡山県生まれ。民俗学者。現在、「旅の文化研究所」所長。東京農業大学客員教授。 文化庁文化審議会専門委員。総社観光プロジェクト委員。岡山県文化振興審議会 委員。2010年、「あっ晴れ!おかやま国民文化祭」総合フェスティバル総合プロ デューサー。主著に、「盛り場の民俗史」「江戸の旅文化」「「まつり」の食文化」「しき たりの日本文化」「大和屋物語一大阪ナミの花街民俗史」「「おじぎ」の日本文化」 などがある。

総社観光大学~古代古備のロマン

スケジュール

8月25日(木)

10:00開始

- ●入学式·記念撮影
- ●講義 I「総社観光学事始」
- ●ホームルーム
- ●講義Ⅱ「雪舟さん」
- ●体験講座 I「宝福寺見学と座禅体験」

2HH 8月26日(金)

- ●講義Ⅲ「古代吉備の成立と繁栄」
- ●講義IV「備中国分寺|
- ●体験講座Ⅱ「町屋の活用」
- ●体験講座Ⅲ「染物とガラス玉作り」

8月27日(土) **3**日目

- ●体験講座IV 「古代の食を探る」
- ●講義V「吉備津の能」
- ●体験講座V「備中神楽『吉備津』」
- ●交流会

8月28日(日) 4HH

15:00終了(予定)

- ●講義Ⅵ「文化を活かした地域づくり」
- ●総括「総社観光大学からの提言」
- ●修了式
- ●シンポジウム 「総社と観光 |

主な講師のプロフィール



「総社観光学事始 |

片岡 聡一(総社市長)

岡山県生まれ。高校までを総社で過ごす。青山学院大学法学部を卒業後、橋本龍太郎事務所に入所。以降、内閣総理大臣公設第一秘書、行政改革・沖縄北方担当大臣秘書官(内閣府勤務)を経て、 平成19年総社市長に就任。3期目。



「雪舟さん 講義Ⅱ

1 (吉備国際大学文化財学部教授)

岡山県生まれ。岡山大学法文学部美学・美術史専攻卒業、同大学 院文学研究科修了、同文化科学大学院博士課程単位取得満期退 学。岡山県立博物館学芸員、岡山県立美術館学芸課長・副館長を 歴任。2011年4月から現職。2015年4月から岡山県立美術館長に



体験講座Ⅲ 「染物とガラス玉作り」

石田 直 (国画会準会員)

岡山県生まれ。染織工芸家。かすりの技法を中心とした作品を制

作。沖縄県立芸術大学大学院(織専攻)修了。岡山大学大学院学院 (教育学専攻)修了。2008年、国展新人賞。2010年、国画会準会 員推挙。総社市に工房を構え、東京や岡山などで作品を発表。



「吉備津の能 | 講義V

金関 猛 (岡山大学大学院社会文化科学研究科教授)

京都大学大学院文学研究科修士課程修了。博士(文学)。1981年より岡山大学に勤務。専門はフロイト研究。またフロイト精神分析の 観点から、演劇、文学、映画等について論じる。



「文化を活かした地域づくり」

藤井和佐(岡山大学大学院社会文化科学研究科教授)

奈良女子大学大学院人間文化研究科单位取得満期退学。博士(学 術)。奈良女子大学文学部助手、岡山大学文学部助教授等を経て、 2011年から現職。専門は、地域社会学・村落社会学。「農村女性の 社会学-地域づくりの男女共同参画』(昭和堂、2011年)で、第四 回昭和女子大学女性文化研究賞 (坂東眞理子基金) を受賞。



講 込 受 申

❶募集定員

25人(最少実施人数20人)

2 申込方法

参加者の氏名、住所、郵便番号、電話番号を、ハガキやEメールなどで お知らせください。受講手続きや受講料の支払方法などをご案内します。

3 申込期限

平成28年8月5日(金) 到着分まで

※定員に達した場合は締め切らせていただきます。

申込先・問い合わせ

〒719-1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号 総社市役所商工観光課内

総社観光プロジェクト実行委員会事務局「総社観光大学」係

- TE L 0866-92-8277
- F A X 0866-92-8386
- Eメール syoukou@city.soja.okayama.jp

ホームページ 総社観光大学



※最少実施人数に満たないときは、開講を取りやめることがあります。その場合は、早急にご連絡します。 ※会場までの交通費や宿泊費用などは参加費に含まれていません。切符や宿泊の手配、費用は参加される人でご負担ください。



主催 総社観光プロジェクト実行委員会